

イノベーションのためのデザイン思考

[概要] 新たな製品やサービスを生み出すイノベーションが、いま企業で求められています。イノベーションを実現するための考え方として注目されているのが、デザイン思考です。常に新しいデザインを生み出すデザイナーの考え方を企業のイノベーションに活用しようというものです。このコースは、デザイン思考のプロセス、メソッドを理解し、活用できるようになるためのコースです。

[学習目標] ・デザイン思考の定義を理解する
・デザイン思考のプロセス、メソッドを理解する
・デザイン思考を活用できるようになる

[受講対象者] 企画、設計をされる方
デザイン思考の概要を知りたい方

[前提条件] 特になし

[日数] 2日間

[形式] 講義+演習（演習中心、20：80）

[時間] 9：30～17：00

[研修に必要なもの]

講師用：プロジェクター、ホワイトボード、
掲示用マグネット（棒状のもの4本以上）

受講者用：模造紙 6枚/グループ（3～4名で1グループ）

セロハンテープ 1個/グループ

ポストイット（7cm×7cm程度のもの）1束/名

マジック 1本/名

はさみ2本/グループ

ボール紙 3枚/グループ

カラーサインペン 1セット/グループ

スケッチブック 1冊/グループ

のり 1個/グループ

[タイムスケジュール]

日程	内容
<p>第1日目 AM</p>	<p>1. デザイン思考とは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デザイン思考の定義 ・デザイン思考の必要性 ・デザイン思考が有効な場 <p>2. デザイン思考のプロセス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種プロセス定義 ・理解・発想・試作の3プロセス ・理解 <ul style="list-style-type: none"> 目的の設定 チーム作り 事前調査 フィールドワーク 情報の整理 ニーズ、インサイトの追究 ・発想 <ul style="list-style-type: none"> コンセプトに関するアイデア出し アイデアの評価 コンセプトの絞り込み ・試作 <ul style="list-style-type: none"> プロトタイプ作成 物語作り プレゼン・評価 <p>3. 各プロセスで活用できるメソッド</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理解プロセスで活用できるメソッド <ul style="list-style-type: none"> SWOT PEST ファイブフォース バリューチェーン、 KJ法 ・発想プロセスで活用できるメソッド <ul style="list-style-type: none"> ブレインストーミング KJ法 ブレインライティング オスボーンのチェックリスト 属性列挙法 マインドマップ マンダラ 仮想状況設定法、逆設定法、焦点法 アナロジー、メタファー
<p>PM</p>	<p>(演習) インタビュー (演習) 情報の整理</p>

	(演習) ニーズ、インサイトの追究
第2日目 AM	前日の振り返り (演習) コンセプトに関するアイデア出し アイデアの評価、 コンセプトの絞り込み
PM	(演習) プロトタイプ作成・物語作り (演習) プレゼン・評価 4. デザイン・シンキング活用のポイント <ul style="list-style-type: none"> ・失敗を恐れない ・やる前から批判しない ・身近なイノベーションを狙う